

対象国の条件:

研修コース番号 :J1804178

案件番号 :1884508

主分野課題 :ガバナンス/地方行政

副分野課題 :都市開発・地域開発/地域開発

使用言語 :英語

案件概要

本コースでは、参加した研修員が参加型地域開発の理論と方法を学ぶだけでなく、地域開発実践者としての態度や考え方を身につけることが期待されている。様々な規模の自治体の事例を扱うことにより、地域や住民参加の特徴を活かした地域開発の政策や事業を考察することができる。

目標/成果	対象組織/人材
<p>【案件目標】 研修で学んだ知識や事例を基に、研修員の所属組織で参加型地域開発を推進するために実行可能なアクションプランが策定される。</p> <p>【成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研修員の所属組織における参加型地域/コミュニティ開発の現状と課題が整理される。 2. 地域開発における行政の役割を理解し、説明できるようになる。 3. 参加型開発の理論と方法を理解し、説明できるようになる。 4. 日本の自治体等による様々な参加型地域開発の取組事例を通じて、アクションプラン作成に資する情報が得られる。 5. 研修員の所属組織で参加型地域開発を推進するためのアクションプランが策定される。 	<p>【対象組織】 地方自治体(地方自治体の主務官庁や地方行政等の政策形成に携わる大学も排除しないが、地方自治体を優先する)</p> <p>【対象人材】 3年以上の実務経験<必須> 参加型地域開発の普及に取り組む行政官、研究者等</p>

内 容			2018/6~2018/8
<ol style="list-style-type: none"> 1. 事前課題を通じて自国の参加型地域開発の課題を整理 2. 行政と地域開発 (理念的枠組み) 3. 参加型開発の理論と技法 (PCM) 4. 様々な規模の地方自治体における参加型開発の事例学習 5. アクションプラン作成 	本邦研修期間		
	担当課題部	産業開発・公共政策部	
	所管国内機関	JICA関西 (業務二)	
	関係省庁		
実施年度	2017~2019		

主要協力機関	龍谷大学
特記事項 及び ホームページ	